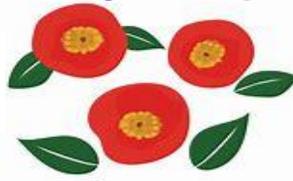


えん すぎな園だより

れいわ ねん がつ にちはっこう だい ごう
令和5年2月1日発行 第189号



まつやましきたよしだまち
松山市北吉田町77-95

TEL 974-8310 FAX 974-8340

メールアドレス suginaen.0704@song.ocn.ne.jp



そつおや これって卒親になるのかな？

あたらし 年を 迎え、私 事 になりますがこの3月で2人姉妹の下の娘が高校卒業を迎えます。18歳は、最近の制度上では『大人になる』ことになります。あれやこれやと早いなあ 😊 正直、あつという間でした。私たち家族が南予から松山に引っ越したのは、上の子が高校生3年生・下の子が小学生3年生だった時代でした。これ以降は、母として無我夢中で子供達と一緒に成長して来たこの数年。いろいろあったけど、思い返すと本当に楽しかった(^_^)

時代をタイムスリップして紹介させて頂きますと、私の幼少時代から学生までは(今も?)男の子のように体が大きく、遊ぶ時には外で元気に遊ぶ子供でした。知識も少なく、興味があると毛虫を沢山捕まえてポケットの中に入れて喜んでいて私!その結果、全身に湿疹が出て病院行きとなりました 😞 小さい頃の私はかなり親を心配させて怒られた事を何気に覚えています。怪我也数えきれない程、時には大きな怪我をしてきた私。今思えば元気にも程がありますよね 😊 性格は小さい頃から変わらず、人と話す事が大好きで活発さが売りの元気娘なので体力が有り余り、学生期はスポーツで活発さを補うべく、5人兄弟全員で剣道を道場と部活の掛け持ちで習っていました。長女であった私は弟達の面倒を見るうちに肝っ玉母さんのスキルを身に付けながら成長していき、今に至ります。 😊

小中高と学生時代に私自身の育った環境に左右されず、いろいろな人生の節目を誰にも相談せずに自分だけで選択して決めてきた私が言うのもなんですが、これまでのいろんな人との出会いのお陰で今の私が居て、子供達の親となり、反面教師で理想的な母親ではなかったかもしれませんが、そんな私が歩んでこれたのは、これまで関わってきた人達の愛情や笑顔・助けや叱咤激励はもちろんですが、間違いなく言えるのはあなた達2人が生まれてきてくれたからです 😊
本当にありがとう 🍀

最近、雑誌で見た中の文章が忘れられなかったので、皆さんと娘2人に伝えたいと思います。「自分自身が肯定的なエネルギーにあふれた時に、子供に精一杯の愛情を注ぐ事が出来るのです。それを『**自尊の種**』といい、花の種に例えています。それはSMAPの『**世界に一つだけの花**』の歌詞の中にもある『ぼくはぼくでいい』『わたしはわたしで素晴らしい』という自尊の花を咲かせる為には、何が重要かという、『きれいな水や暖かい太陽』それらの全てがプラスのエネルギーになって、この世の一つの花が咲く。』という文章を見た瞬間に心に刺さり、記憶に残っているのでこの機会に伝えます。

これから、まだまだ長い人生が待ちうけていますが、人がそれぞれにもって生まれた気質や個性が自分自身の可能性を最大限に活かせるような職業や生き方を見つけられるよう、時には親や周りの人達をサポートをしてもらう事も必要です。是非、今の自分にしか出来ないチャレンジをしてほしいです 📣 難しい事ですが自分の気持ちを素直に伝える事と、相手の事を思いやる気持ちを大切に感謝も忘れずにして下さいね 🍀

我が子が社会人になるので、母親業はひとまず終了という事になりますが、親子の関係は終わるわけではありません。もし出来ることなら、成人した娘達と一緒に何かチャレンジしたいなあ!なんて思う私、まだまだ卒親は先になりそうですよね 😊 でも私がおばあちゃんになったら、孫のお世話は任せなさい!

ぶんせき おかもと くみこ
文責: 岡本 久美子



つばきまつり 3年ぶりに通常開催

伊豫豆比古命神社では毎年旧暦正月8日を例祭日として開催されている「椿まつり」が、今年は少し早く1月28日から30日までの3日間に開催されました。例年2月上旬～中旬というイメージもあると思いますが、今年は旧暦の暦の関係で、いつもよりやや早めの1月末開催となりました。感染症対策としてこの2年間は出店中止となっていた露店ですが、今年は歩行者天国となった車道に並び、椿まつりを賑やかに彩っていました。

コロナとともに生活を送ることがスタンダードになってきた今、これを機に感染対策で中止になっていたイベントがいろいろと復活や再開されるようになりそうですね。いつもの日常が少しずつ戻って来そうです。

椿まつりが終われば暖かくなるとは言われていますが、今年はまだまだ身体の芯から凍える寒さが続いています。加えてこの冬はコロナのみならず、インフルエンザが大流行する可能性が高いことも全国的に提言されています。しっかり防寒をして暖かくしつつ、感染対策のマスクや手指消毒も忘れずに寒さやウイルスに負けないスタイルで過ごしていきましょう！

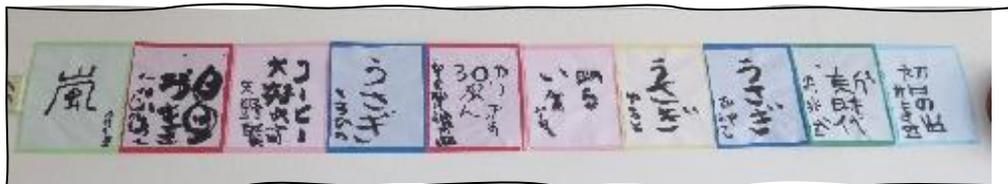


お知らせ

すぎな園ではこれまで、利用者さんの玄関には小さな屋根があるだけで、雨の日の送迎では送迎車から室内へ移動するだけで利用者さんがあつという間に雨に濡れてしまうことが多々ありました。見るに見かねた優しい方(?)のご協力もあり、この度カーポートを設置して頂きました。これで少しは雨に濡れることが軽減されると思います。



1月の創作活動では、毎年恒例の書き初めを行ないました。用意した見本を見て書く方や、自分の好きな言葉を書く方など様々で個性豊かな作品が出来ました。園で掲示しているのでもちよつとご紹介いたしますね。



お知らせ 2



この度、寺井啓太さんがすぎな園を辞めて他事業所に通われることになりました。新たな生活が始まる啓太さんの活躍を期待しています。



3日(金)・・・節分

11日(土)・・・建国記念日

23日(木)・・・天皇誕生日

24日(金)・・・避難訓練

文責：生活支援員 若松 卓也